

平成23年度地域包括ケア  
推進指導者養成研修  
(ブロック研修)

テキスト

## 地域包括ケア推進指導者養成研修（ブロック研修） 次第

### ○研修全体の目的・ねらい

各種マネジメントや、地域において果たすべきセンターの役割（自立支援の推進）を理解し、保険者と協働してセンターの方向性や目標を設定する等、地域包括ケア推進の中核となる人材を養成する。

### ○研修スケジュール

#### 【1日目】

	時間	項目	内容	講師
1	13:00-13:05	開催挨拶		厚生労働省
2	13:05-13:15	オリエンテーション	各研修項目の目的とねらいについて	厚生労働省
3	13:15-14:50	講義	<p style="text-align: center;">介護保険制度改正の概要 及び地域包括ケアの理念 ＜目的・ねらい＞</p> <p>介護保険制度改正の概要を知り、また、地域包括支援センターの役割、地域包括ケアの理念を理解し、どのように自治体と協働しながら地域包括ケアを推進するかを考えるための参考とする。</p>	厚生労働省
	14:50-15:00	休憩		
4	15:00-18:00	講義・演習	<p style="text-align: center;">地域ケア会議（自立支援型マネジメント）の 概要・講義・演習① ＜目的・ねらい＞</p> <p>地域包括ケアを実現する手法としての地域ケア会議の概要を知り、1日目は個別の課題把握についての内容の講義・演習を通して、地域ケア会議の具体的な進め方や、地域ケア会議に至る前までプロセスについて知る。</p>	地域包括ケア推進指導者養成研修企画委員会委員

【2日目】

	時間	項目	内容	講師・説明者
1	9:30-9:35	オリエンテーション	研修項目の説明等	厚生労働省
2	9:35-11:30	講義・演習	地域ケア会議（自立支援型マネジメント）の 講義・演習② ＜目的・ねらい＞ 2日目は、1日目の内容を踏まえた上で地域 全体の課題に展開した内容の講義・演習を行 い、地域ケア会議の具体的な進め方等を知る。	地域包括ケア推進指導者 養成研修企画委員会委員
3	11:30-12:00	講義	地域包括ケア推進事業取組報告 ＜目的・ねらい＞ H22年度地域包括ケア推進事業を実施した 市町村の中から、先進的な取組を行った地域 包括支援センターについて、事例発表を行い、 今後のセンターの方向性や目標を設定する上 での参考とする。	H22年度地域包括ケア推 進事業実施自治体
	12:00-13:00	昼休憩		
4	13:00-15:40	講義・演習	センター長の組織マネジメント能力の向上 ＜目的・ねらい＞ センター長としての組織マネジメント能力を 向上させ、保険者とも協働しつつ、地域にお ける今後のセンターの方向性や目標を設定す る能力を養成する。	地域包括ケア推進指導者 養成研修企画委員会委員
	15:40-15:50	休憩		
5	15:50-16:20	講義	研修の振り返りと全体総括 ＜目的・ねらい＞ センター長としての役割を再確認し、研修で 学んだことをどのように実践に活かすか検討 する。	地域包括ケア推進指導者 養成研修企画委員会委員

# 各研修項目の目的とねらいについて

---

memo

# 地域包括ケア推進指導者養成研修事業

地域包括ケアの考え方を踏まえ、地域包括支援センターの一体的な運営や地域のネットワーク構築の中心を担う職員を養成するため、地域包括支援センター職員等を対象に中央研修及びブロック研修（全国7ブロック）を実施する。

	中央研修	ブロック研修
内容	地域において果たすべきセンターの役割（自立支援の推進）を理解し、保険者と協働してセンターの方向性や目標を設定し、保険者の施策につなげるための提言ができる人材を養成する研修（講義・グループワーク）を行う。 ※修了後振り返り研修を実施	全国を7のブロックに分割し各ブロックにおいて、地域において果たすべきセンターの役割（自立支援の推進）を理解する等、地域包括ケア推進の中核となる人材を養成する研修（講義・グループワーク）を行う。
対象	都道府県が推薦する、地域包括支援センターの業務について幅広い知見と経験を有する者 100名程度	各ブロックに含まれる都道府県内の地域包括支援センター長及びそれに準ずる者、市町村の地域包括・事業計画担当職員 1,200名程度（原則先着順）
時期・日程等	平成23年9月12・13日	平成23年10月～平成24年2月 2日間・全国で合計12回
会場	東京都内	各ブロック内

## 研修のねらい（センター長等の役割）

- 我がセンターはどこに向かっている？どこに向かえばいい？（センターとしての方向性）
- 組織と地域と政策のマネジメントに生かせる手法（方向性の具現化、仕組みとしての構築）
- 共感する、ヒントを得る（自分のセンターで生かすとしたら・・・）

○ PDCAで磨きをかける（まずは実践、その後のブラッシュアップ）

組織で広める、地域で広める（伝道師）